

論 文 目 録

学 位 論 文

氏 名 甲 野 太 郎 印

英文の場合は、()内に和訳を付記

題 名 The measurement of total～
(心拍数法による～)

①論文が未公表の場合

例) 弘前医学に平成25年12月に受理され、
A:掲載時期が26年中に6巻に掲載予定の場合

例①公表方法及び公表年月 弘前医学に受理(平成25年12月)
Aの場合→2014;6巻掲載予定
Bの場合→掲載予定だが時期未定

例②公表方法及び公表年月 弘前医学 2013.4;6:244-8.

②論文が公表済みの場合

例) 弘前医学に平成25年4月、6巻244～248頁に掲載公表済

参 考 論 文 3 部(申請者が著者として参画している論文を2部以上)

例1(著者が1名の場合)

甲野太郎. 遅発性てんかんと老年期てんかん患者～.
弘前医学 2011.5;8:189-95.

例2(著者が2名の場合)

甲野太郎、青森次郎. 遅発性てんかんと老年期てんかん患者～.
弘前医学 2011.5;8:189-95.

例3(英文で著者4名以上の場合)

Kohno T, Aomori J, Tugaru H et al. The effect of
pupllary～～～.
Hirosaki Med J 2011.5;8:189-95.

- 1 論文題名が英文の場合は、()内に和訳を付記。
- 2 論文が未公表の場合は、受理年月と予定の内容を記載。
- 3 論文が公表済みの場合は、刊行物名、公表年月、巻、ページを記載。
- 4 参考論文は、申請者が著者として参画している論文を2部以上(原著論文、臨床研究、症例報告及び総説(文科省、厚労省の報告書、学会抄録は認めない)を列記。その際、著者が複数の場合は3人まで列記し、4人目に et al とする。また、申請者名に下線を引くこと。

※ 論文目録作成後は、最後に枠外の注意文を削除して完成させること。